

ディーゼルフルードサプライヤー

K1800DS



この度はK1800DSディーゼルフルードサプライヤーをお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用前に取扱説明書を良く読んでご理解の上、ご使用ください。

各部の名称



蓋の開け方



① 蓋のハンドルを起こします



② ハンドルが起きました



③ 180度反転します



④ 縦にします



⑤ 蓋が開きました

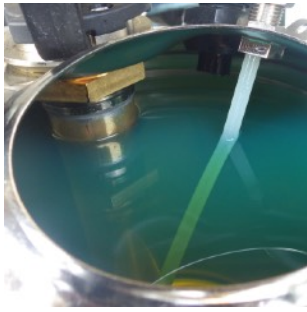
ハンドポンプを使用しての作業

| | |
|---|--|
|  | <p>K1800DS本体の蓋を取り外して軽油をタンク一杯になるまで入れます。 ※内圧がかかっていると蓋は開きません。</p> |
|  | <p>蓋をしっかりとセットして、K1800DSのホースの接続カプラを6R10エンジンの燃料フィルターケースの接続口に接続します。</p> |
|  | <p>K1800DS本体の手動ハンドルを上下に動かし、ポンピングを行なって下さい。本体タンク内に圧力が掛かってきて軽油が6R10の燃料フィルターケースに注入されます。</p> |
| | <p>50～60回ほどポンピングをした後、燃料フィルターケースのプライミングポンプを上下に作動させて、テンションが効いている状態になったら、K1800DSのホースカプラを燃料フィルターケースから取り外します。</p> |
| | <p>エンジンを始動して下さい。</p> |



- ※気化した燃料が噴出する可能性があります。
- 作業中は炎や火気の近くで絶対に使用しないでください。
- ※軽油以外は絶対に入れないでください。

エアバルブを使用しての作業



K1800DS本体の蓋を取り外して
軽油をタンク一杯になるまで入れます。
※内圧がかかっていると蓋は開きません。



蓋をしっかりセットして、K1800DSのホースの接続カプラを
6R10エンジンの燃料フィルターケースの接続口に接続します。



K1800DS本体のエアバルブ口にエアタイヤゲージ等を
取り付けます。



エアーをK1800DSに注入すると軽油が6R10の
燃料フィルターケースに注入されていきます。
燃料フィルターケースのプライミングポンプを上下に作動させて、
テンションが効いている状態になったら、K1800DSのホースカプラを
燃料フィルターケースから取り外します。

エンジンを始動して下さい。



- ※**酸化した燃料が噴出する可能性があります。**
- ※**作業中は炎や火気の近くで絶対に使用しないでください。**
- ※**軽油以外は絶対に入れないでください。**